

スローワーク

春の
特別号

累計ワーカー総数
6,871名
(2011年3月15日～2015年3月31日)

slow work 寄り添い・祈り



仮設の方たちとお花見

5年目の春

上野 和明

(被災者支援センター長・仙台愛泉教会牧師)



東日本大震災発生から4年がたちました。その間、被災地の状況も変化してきました。生活の基盤が整えられ、復興公営住宅の整備が進み、少しずつ歩みが進んでいます。人の歩みには人それぞれ違いがあります。その違いは地域の違いによっても影響を受けるでしょう。被災者支援センターは仙台と石巻に拠点を置き活動を続けてきました。震災から5年目を迎えるこの時期になって、仙台市と石巻市の復興に向けての歩みの違いが見えてくるようになりました。

私たちはどうしても、「被災者」という言葉で一人一人の人をくくって考えてしまいます。そうしなければならぬ場面があることも確かです。しかし、人間の生活の基盤は個人であり、一人一人違いがあって当然です。被災者支援センターの活動の目的は被災地に住んでいる人々の生活の再建のお手伝いをすることです。そのために、「スローワーク」ということを大事にしてきました。支援センターのスローワークとは、違いを認めてそれぞれに寄り添うことでありたいと願っています。

「被災地のいま」と出会うために… * 詳細は、事務所までお問い合わせください。

「フィールドスタディツアー」 に行きませんか？

いま、どのような支援が行われているのか、そしてどのような支援が求められているのか。この地に足を運び、体全体で、「被災地のいま」を受け止めてみませんか。

例えば…★仙台・閑上コース(8:00出発→14:00エマオ到着)

★石巻コース(8:00出発→17:30エマオ到着)

※コースやスケジュールはご要望に合わせて調整致します。

【定員】 2名以上から実施

【参加費】 500円(旅行傷害保険に加入)

※昼食代自己負担

【交通手段】 センターの自動車など



「報告会」を開かせてください！

スタッフが皆さまの教会や諸集会にお伺いして、当センターの活動報告会を開かせていただけないでしょうか。その席で、皆さまからの率直なご意見などをお聞きして、活動をつなげていきたいのです。

少人数の会にも、喜んで伺います。

【時間】 30分程度から

【内容】 被災地のいま、エマオの活動、これからについて ほか

【資料】 必要部数を当センターで、準備致します。

【交通費】 ご相談に応じます。



ボランティア・ワーカーさん大募集!!!

被災者支援センター・エマオは、皆さんの力を求めています。特にシニア世代の皆さんのタラントを私たちに、この被災地にお貸しください。仮設住宅訪問やこどもプログラム参加など、一つ一つが大切な働きです。一日だけでも、短時間でも、コーディネートいたします。ぜひ事務所までお問い合わせください。

エマオ仙台 近況

- ★仮設住宅でのお茶っこ・昼食会・映画上映会
- ★津波被災農家などの生活再建支援
- ★在宅者、仮設住宅の方々への訪問、傾聴
- ★ささっこクラブ(こどもプログラム)



仮設でのお茶っこ



3.11のハンドマッサージ



ささっこクラブの
ひとこま

「七郷中央公園仮設 おでかけ」

3月5日(木)～6日(金)、七郷中央公園仮設にお住まいの方と、秋保のばんじ屋に1泊2日で、行ってきました。お風呂に入り、宴会をしました。フラダンスや、チークダンス、社交ダンス、カラオケ、手踊りなど皆さん持ちよりで盛り上がりました。

次の日はおはぎを買ったりお風呂に入ったりと、ゆっくりできたそうです。

最後は七郷中央公園仮設に戻ってきて、自治会長の用意したテーブルでみんなで「ふるりの浜」を歌いました。松があって、緑の荒浜の風景が浮かんでくるようでした。

「楽しかったね」、「また集まりたいね」、「来年もまた来たいね」

来年の春にはほとんどの方が引っ越され残っている方は少ないと思いますが、また企画できたらと思います。(仙台スタッフ 高橋千沙子)



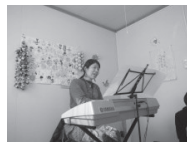
大根掘りのお手伝い

エマオ石巻 近況

- ★仮設住宅でのお茶っこ・昼食会・うたっこ
- ★在宅者、仮設住宅の方々へ訪問、傾聴
- ★地域の他団体との連携・協力
- ★いのまきっこ広場(こどもプログラム)



仮設での昼食会



仮設でのうたっこ



竹灯り

「恵み野団地 春祭り・昼食会」

3月14日(土)、恵み野団地自治会主催春祭り・昼食会のお手伝いをさせていただきました。

エマオは昼食会担当!! ハヤシライスを30人分作り、伺いました。

集まってくださった方は独り暮らしの方も多く「みんなでワイワイ食事をするのは楽しいね」

「久しぶりにこんなに話をしたよ」と話してくださる方もおられました。

転居される方も少しずつ増える中、住民の皆さんが主催して集まれる場所や時間を作られるお手伝いが出来たことを嬉しく思いました。

これからも月に一度お茶っこに伺い、ゆっくり楽しく話しが出来て、のんびりくつろいでもらえるような時間を作るお手伝いが出来れば良いなあ、と感じています。(石巻スタッフ 西田紗代子)



まきっこ工作教室

Information

2015年度、仮設住宅が大きく動きます。

- ・仙台市では、計画されたすべての復興公営住宅が2015年度内に、完成します。そのため、仮設住宅の退去期限を2016年3月末までとする方針を打ち出しました。
- ・石巻市では、復興住宅の整備の遅れから、仮設住宅の退去期限を当面延長する方針を打ち出しました。

『被災地に来た若者たち』がDVDになりました!!

(詳しくは→<http://doi-toshikuni.net/j/hisaichi/>)

フリー・ジャーナリストの土井敏邦さんは、震災直後から何度も被災地に通われています。その度にエマオに寄ってくださり、撮りためてきたものが、DVDになりました。元スタッフたちに焦点を当て、「被災地」での経験を振り返り、いまどうその経験が活かされているのか、かなり掘り下げた内容になっています。

スタッフ

被災者支援センター長	上野和明
教団派遣専従者	佐藤真史(仙台)、深谷有基(石巻)
エマオ仙台	有村信哉、菊池護、高橋千沙子、千葉正彦、八田美夕
エマオ石巻チャプレン	関川祐一郎
エマオ石巻	柴田奈都香、西田紗代子、深山鷹一、鎌田仁美
事務局スタッフ(仙台)	戸枝季子、永野香織、畑屋武志、新井ななえ
仮設住宅・復興住宅 支援アドバイザー	柴田信也



支援金のお願い

東北教区では、少なくともあと2年(2017年3月末まで)は、支援センターを続けたいと願っています。

これからも、引き続きお支えください。

支援金はこちらまでお願いいたします。

<振込方法>

- ①ゆうちょ銀行振替口座
口座記号番号: 02220-5-137681
加入者名: 日本基督教団東北教区
- ②ゆうちょ銀行総合口座
記号番号: 18180-9624941
口座名義名: 日本基督教団東北教区

※領収書を発行いたします。
お手数ですが、金額、住所、お名前を、東北教区事務所(022-222-0998)までご連絡をお願いいたします。

日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-13-6 2階

Tel 022-265-0173 Fax 022-265-0174

メール tohoku.uccj@gmail.com

Webサイト <http://emao311.org/> (新規ホームページ立ち上げました!!)

Facebookページ <http://www.facebook.com/emmaus.sendai/>

